## 伝統を地域の活力に〈大湊ネブタ祭り〉 青森県 むつ市

むつ市は、青森県の最北部、本 州最北端の下北半島に位置する 自然豊かな地域で、風光明媚な景 色や温泉地などが下北半島国定 公園に指定されています。湿度が 低く過ごしやすい夏季に比べ、冬 季は降雪期間が長く、平野部及 び海岸部でも最大70 cmの積雪と なり、厳しい交通条件となります

昭和の大合併と平成の大合併 を経て、平成17年に新しいスター トを切ったばかりのむつ市ですが、 夏の風物詩「大湊ネブタ祭り」は、 短い夏の夜の一大イベントとして、

今年で122年目を迎える伝統的な祭りです。 純粋な人形の形をしたネブタとしては、 「青森ねぶた」、五所川原市の「立佞武多」 に次ぐ規模のネブタで、例年、長かった冬 の厳しさから開放され、緑濃くなる頃から、 前年からの構想を膨らませていた"ネブタ 師"達がネブタ製作の準備を始めます。

これと呼応して、お囃子を担当する子供 たちの笛と太鼓の練習も始まり、「祭り馬 鹿 にとっては落ち着かない日々がやって きます。各町内ともネブタ製作の技術もさ ることながら、お囃子や踊りの正統性の探 究などに夜が明けるまで議論を深めながら、 れ、短い夏を惜しむように、若者はもとよ 待ちに待った本番を迎えます。

お祭り当日は、笛や太鼓のお囃子や踊り 子による流し踊りがネブタの先導役を務め、 「青森ねぶた」で有名な「跳人」の勇壮な 様と比べ、豪華絢爛の中にも見る者に一抹 の郷愁さえ漂わせる情緒豊かな祭りとして 地元の風土に根づいています。

それぞれの町内のネブタに加え、市役所 職員互助会や海上自衛隊大湊地方総監部な どの事業所のネブタも参加します。全国各 地から集まる自衛隊員にとって、ネブタへ の参加は、市民との心温まる交流の場とな り、それぞれの故郷の夏祭りに思いを馳せ



ながらエネルギーを爆発させ、再び全国各 地の勤務地に就いても、夜空に浮かび上が る武者人形の思い出は、全国いたる所で語 り継がれています。

むつ市には、「大湊ネブタ」の他にも、 京都祇園祭の流れをくみ、御神輿を5台 の山車が露払いしながら、町内を練り歩く 「田名部祭り」や「大畑八幡宮例大祭」、「川 内八幡宮例大祭 |、「脇野沢八幡宮例大祭 | などの県の無形文化財に指定されている 祭りが8月から9月にかけて開催されます。 この時期、むつ市は祭り一色に染め尽くさ り、子供からお年寄りまで地域全体が沸騰 します。

新「むつ市」が誕生して2年になりますが、 地域の宝である"伝統"がいつまでも私た ちの心を奮い立たせ、地域発展のための活 力になるものと期待しています。

どうぞ皆さんも、夏のむつ市を訪れ、私 たちの地域のエネルギッシュな祭りに参加 してみてはいかがでしょうか。

お問い合わせ先 むつ市 企画部 企画課 TEL 0175-22-1111

## 日本最大の人形劇の祭典「いいだ人形劇フェスター

~人形劇のまち、飯田~ 長野県 飯田市

飯田市は、東は南アルプス、西は 中央アルプスに囲まれた長野県の最 南端に位置する街で、天竜川両岸に 広がる市域は豊かな自然に恵まれて います。「りんご並木のまち」「人形劇 のまち」としても知られており、今田 人形・黒田人形などの人形浄瑠璃や 獅子舞など民俗芸能が盛んなことか ら民俗芸能の宝庫と言われています。

昭和54年(1979年)、飯田市では 国際児童年を記念しての催しを思案 していた折、人形劇関係者から全国 の人形劇関係者が一同に会し、人形 劇を演じるお祭りを飯田市で開催し たいとの要望がありました。この要望 がきっかけとなり、第1回目の「人形 劇カーニバル飯田「が開催されました。

これ以降、毎年8月に行われる人形 劇の祭典は、市内全域での「分散公演」 と参加証ワッペンの採用、上演に必要 な費用を劇人自らが負担することを特 徴としておりました。参加証ワッペンは、 ら約300劇団、1700人を超える劇人 それをつけていれば人形劇を見られる という意味以外に、この人形劇の祭典 を「支えている」という意味も含まれ ています。1988年(カーニバル10年目) 及び1998年(同20年目)には、世界 人形劇フェスティバルを開催し、飯田 市は「人形劇のまち、飯田」として国 際的にも知られるようになりましたが、 第20回を区切りに人形劇カーニバルは 終了することが決まりました。

この時、市民の中から、これからも この人形劇の祭典を続けていきたいと いう動きが起こり、市民による新しい 実行委員会が誕生し、1999年市民主 体の新しい人形劇の祭典「いいだ人形 劇フェスタ | の第1回が開催されまし た。このいいだ人形劇フェスタは、「み る 演じる ささえる」のトライアングル





今年8月に開催された「いいだ人形劇フェスタ」の人形劇上演の様

ステージが特徴で、人形劇の公演を約 2500 人ものボランティアスタッフが支 えています。

ここ数年のフェスタでは、国内外か が参加し、観劇者数も45.000人を超 え、まさしく日本最大の人形劇の祭典 となっています。人形劇関連の施設と しても、今年の3月にはNHK人形劇 『三国志』で著名な世界的人形アニメー ション作家である川本喜八郎氏の人形 を収集・展示する飯田市川本喜八郎人 形美術館が開館しました。また、来年 の8月には、「人形劇カーニバル飯田」 からの通算30周年を記念して、「世界 人形劇フェスティバル」を開催します。 来年の8月には、是非「人形劇のまち、 飯田 | にお越しいただき、人形劇を存 分に味わってみてはいかがですか。

お問い合わせ先 いいだ人形劇フェスタ 実行委員会事務局 TEL 0265 - 23 - 3552 電 地 源地域 域 振 興 0 取 元 気 n な姿を紹 組 h 7 () ます

11 電気のふるさと vol.9